

Piano

アルド・チッコリーニ

1925年8月15日ナポリ生まれ。4歳からピアノを学び、ナポリ音楽院にて、フェルッチョ・ブゾーニ門下のパオロ・デンツァ、アキーレ・ロンゴに、それぞれ、ピアノ、作曲を師事する。1949年、ロン＝ティボー国際コンクール優勝。翌1950年、カーネギーホールでニューヨーク・フィルハーモニックと共演してセンセーションを巻き起こし、以来、ヴィルヘルム・フルトヴェングラー、ピエール・モントゥー、シャルル・ミュンシュ、セルジュ・チェリビダッケ、カルロス・クライバー、ロリン・マゼールなど名指揮者の数々と共演、ピアノ界の重鎮として名を成す。1949年よりパリ在住、1969年にはフランス国籍を取得し、1971年から88年まで、パリ国立高等音楽院のピアノ科教授を務めた。EMIレーベルを中心に膨大な録音歴をリリース。フランス政府よりレジオン・ドヌール勲章叙勲、エジソン賞、シャルル・クロス賞、ディアパソン賞等、受賞歴は数知れない。

フランスの最高勲章レジオン・ドヌール受勲者、ピアノ界の巨匠アルド・チッコリーニが、本年12月に京都コンサートホールへ初登場します。

87歳現役ピアニストは、これまでの来日公演でも巨匠健在と絶賛を博しており、比類のない美しいピアノの音色と音楽に、多くの方が魅了され、励まされ、涙してきました。

クラシック音楽へ偉大な功績を残したフルトヴェングラー(指揮者)等とともに音楽を奏でた経験のある現存の伝説的ピアニストの演奏に触れられる機会は、今や大変貴重です。

プログラムは、今年生誕150年をむかえたフランスを代表する作曲家ドビュッシーの「前奏曲集第1巻」、2010年に生誕200年を迎えたシューマンの傑作「トロイメライ」、そしてそのシューマンと同年であったショパンの「幻想ポロネーズ」等クラシックの名曲揃い。

紅葉深まる秋の京都、現代の奇跡とも表現出来る最高の芸術をお楽しみ下さい。



©三浦興一

過去の公演へ来場されたお客様からの感想

今日のコンサート、本当に素晴らしくて感動しました。チッコリーニさんの穏やかで優しい音色が心地良かったです。(30代女性)

夢見心地で聴きました(60代男性)

老練で美しい人生のような響きの音でした(50代女性)

人生の最高のお手本を示していただきました。(無記名)

本当にすばらしいことばに尽きます。チッコリーニ氏の音楽とお人柄、生き方に敬服いたします。(50代女性)

氏の情熱には驚かされるばかりです。内面的な描写や技術は時を重ねた深いものにもかかわらず、意欲や情熱はむしろ若返っているのではと思わんばかりです。(女性)

こんなピアノが聴きたかったのです。(30代女性)

大変音色が美しく、本当に珠玉のというにふさわしい演奏で十分に楽しみました。(無記名)

深い精神性を感じた(70代男性)

お申込み・お問合せ

エラート音楽事務所

京都コンサートホール・チケットカウンター

チケットぴあ

ローソンチケット

e+【イープラス】

075-751-0617

075-711-3231(10:00~17:00/第1・3月休館)

(0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> [Pコード: 180-437]

(0570)000-407(オペレーター)<http://l-tike.com> [Lコード: 58397]

<http://eplus.jp/>

※未就学児の入場はご遠慮下さい。※車椅子での入場を希望される方は、エラート音楽事務所までお問合せ下さい。※公演内容は変更される場合がございます。予めご了承下さい。

Aldo Ciccolini